

第VI部 施設入所高齢者

第1章 施設入所高齢者 調査結果

1. 調査の対象となった方について

「1. 調査の対象となった方について」は、回答者の属性、現在入所している施設、施設へ入所するまでの期間を把握するための項目となっています。

問1. 以下は調査の対象となった方についてお答えください。(令和2年1月1日現在)

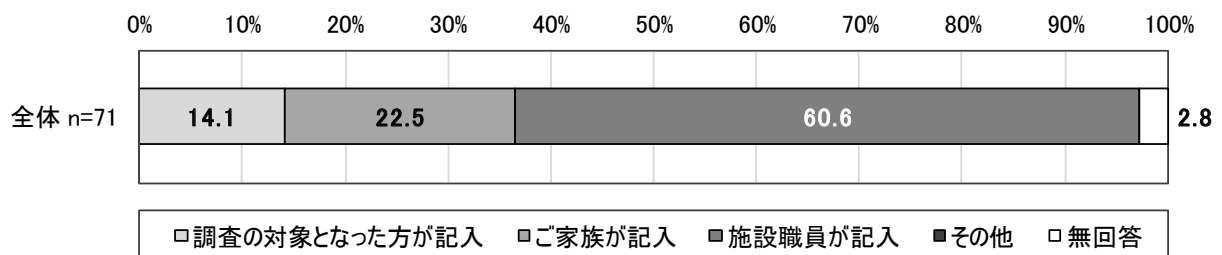
調査票を記入された方については、「施設職員が記入」が60.6%で最も高く、次いで「ご家族が記入」が22.5%、「調査の対象となった方が記入」が14.1%となっています。

年齢については、「85～89歳」が31.0%で最も高く、次いで「80～84歳」が22.5%、「95歳以上」が14.1%となっています。

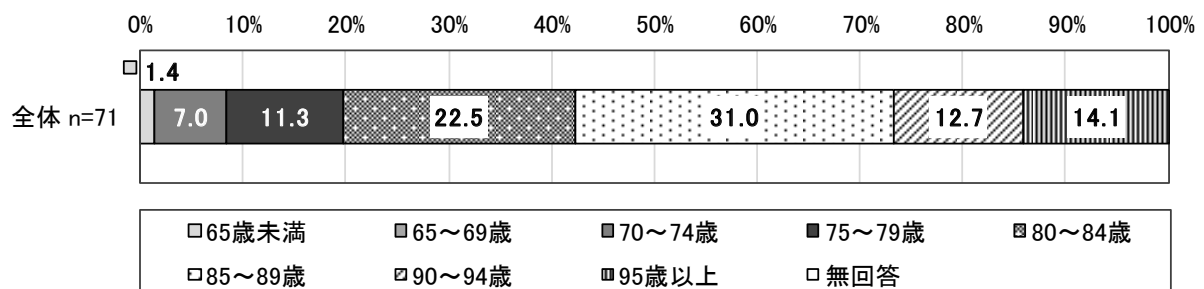
性別については、「男」が28.2%、「女」が67.6%となっています。

介護度については、「要介護3」「要介護4」がともに29.6%で最も高く、次いで「要介護5」が14.1%、「要介護2」が12.7%となっています。

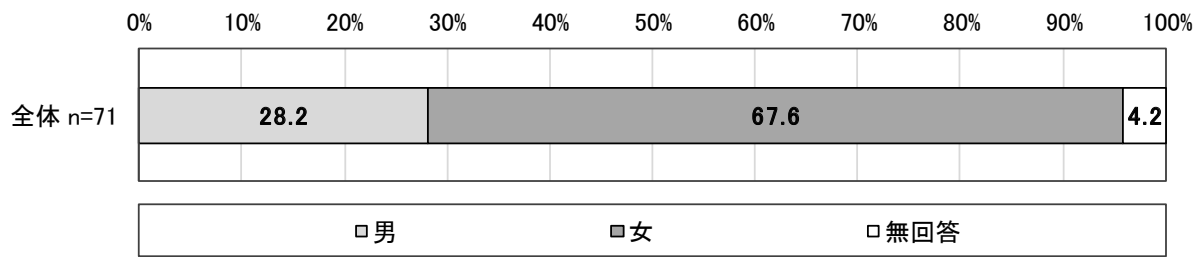
【調査票を記入された方について】



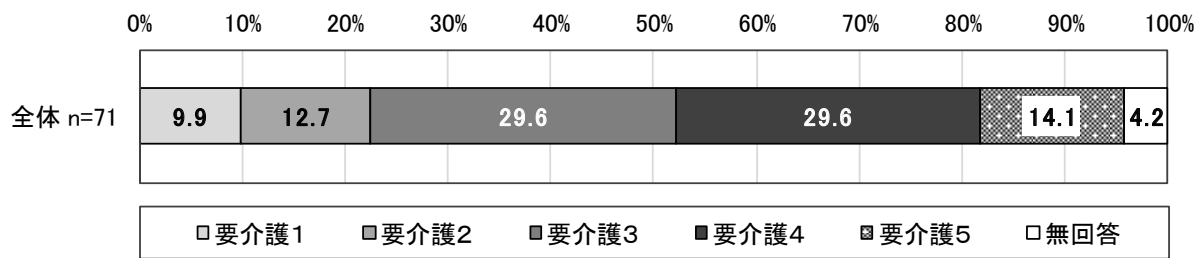
【年齢】



【性別】

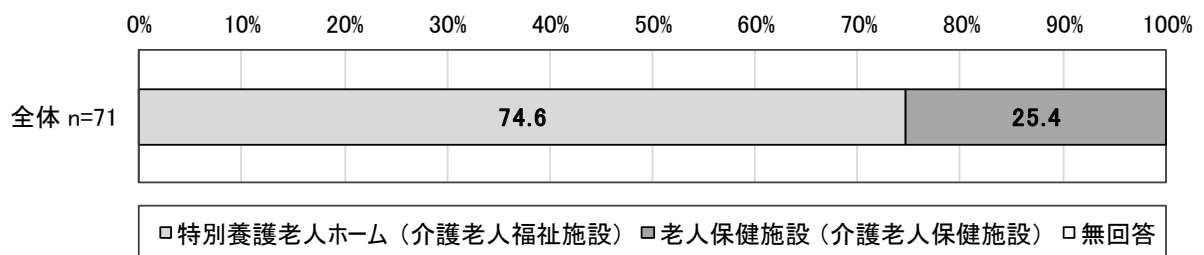


【介護度】



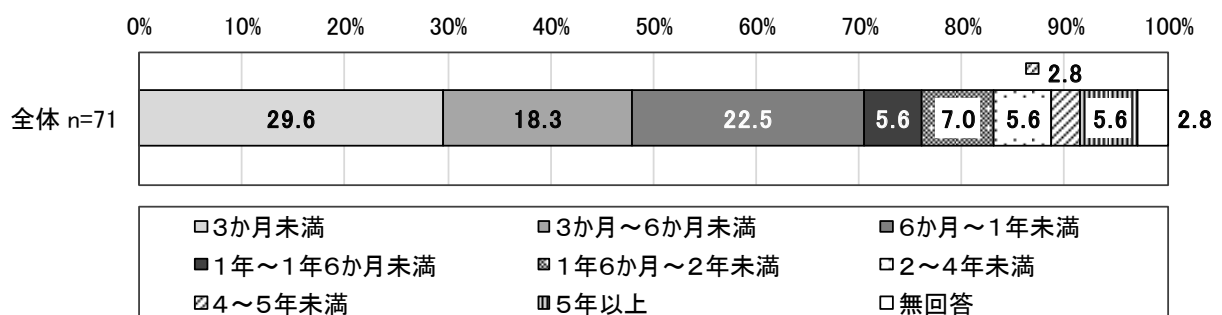
問2. 現在入所している施設は、次のどれですか。(回答は1つ)

現在入所している施設については、「特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）」が 74.6%、「老人保健施設（介護老人保健施設）」が 25.4%となっています。



問3. 現在の施設へ入所するまで、申込みからどのくらいの期間待ちましたか。(回答は1つ)

現在の施設へ入所するまで、申込みからどのくらいの期間待ったかについては、「3か月未満」が 29.6%で最も高く、次いで「6か月～1年未満」が 22.5%、「3か月～6か月未満」が 18.3%となっています。

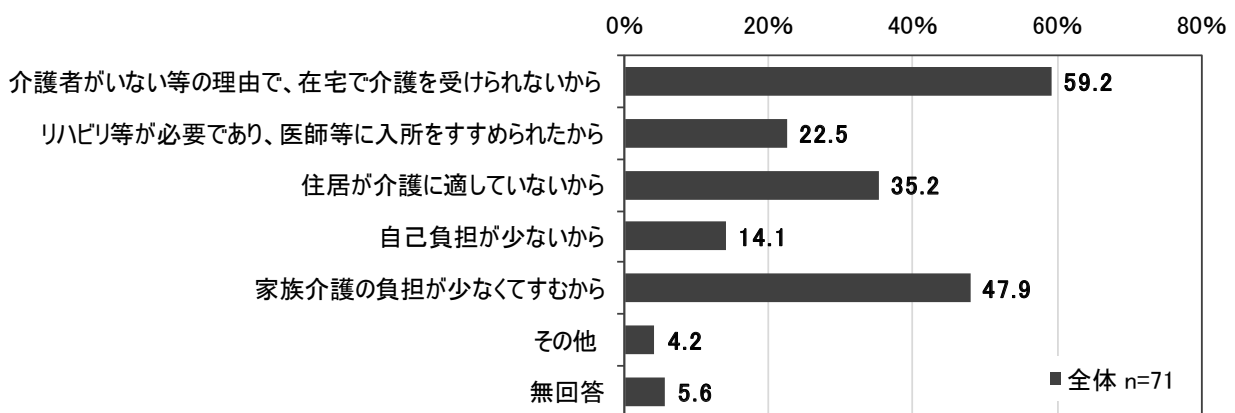


2. 介護保険施設での生活について

「2. 介護保険施設での生活について」は、介護保険施設へ入所した理由、施設への満足感、施設のサービスに対して望むこと、自宅と施設の状況、介護相談員の認知度及び利用の有無等、今後の生活の希望及び心配なことを把握するための項目となっています。

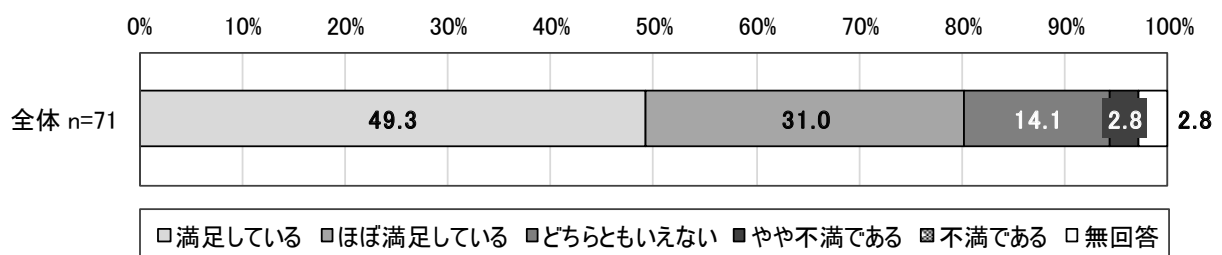
問4. 介護保険施設に入所した理由は何ですか。(あてはまるものすべてに回答)

介護保険施設に入所した理由については、「介護者がいない等の理由で、在宅で介護を受けられないから」が59.2%で最も高く、次いで「家族介護の負担が少なくてすむから」が47.9%、「住居が介護に適していないから」が35.2%となっています。



問5. 現在入所している施設のサービスに満足していますか。(回答は1つ)

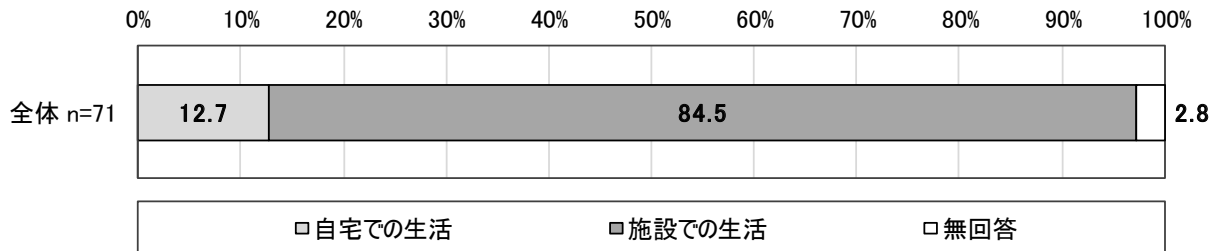
現在入所している施設のサービスに満足しているかについては、「満足している」が49.3%で最も高く、次いで「ほぼ満足している」が31.0%、「どちらともいえない」が14.1%となっています。



問6. 以下の項目について、「自宅での生活」と「施設での生活」において、『生活の質』という視点で考えた際、どちらのほうが良いと感じますか。（それぞれ回答は1つ）

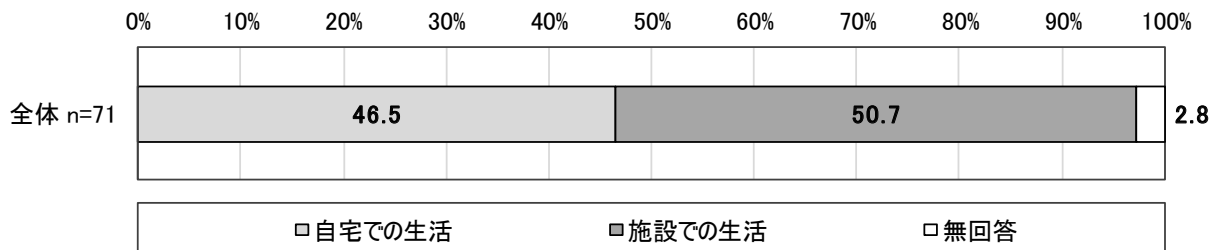
①日常生活における動作（動きやすさ、生活のしやすさ等）

日常生活における動作については、「自宅での生活」が12.7%、「施設での生活」が84.5%で、「施設での生活」が71.8ポイント上回っています。



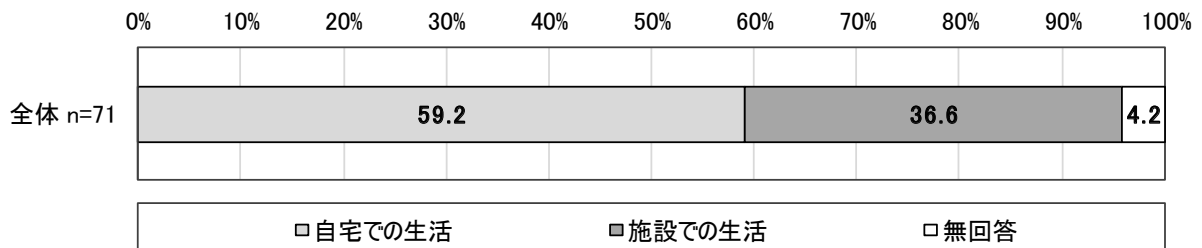
②楽しみ・生きがい

楽しみ・生きがいについては、「自宅での生活」が46.5%、「施設での生活」が50.7%で、「施設での生活」が4.2ポイント上回っています。



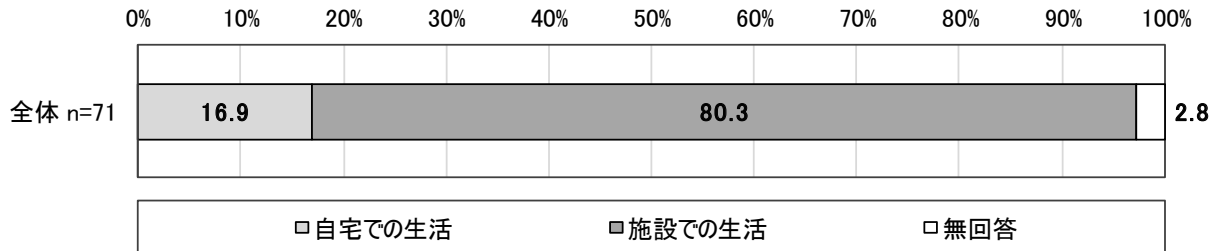
③家族・親族との関わり

家族・親族との関わりについては、「自宅での生活」が59.2%、「施設での生活」が36.6%で、「自宅での生活」が22.6ポイント上回っています。



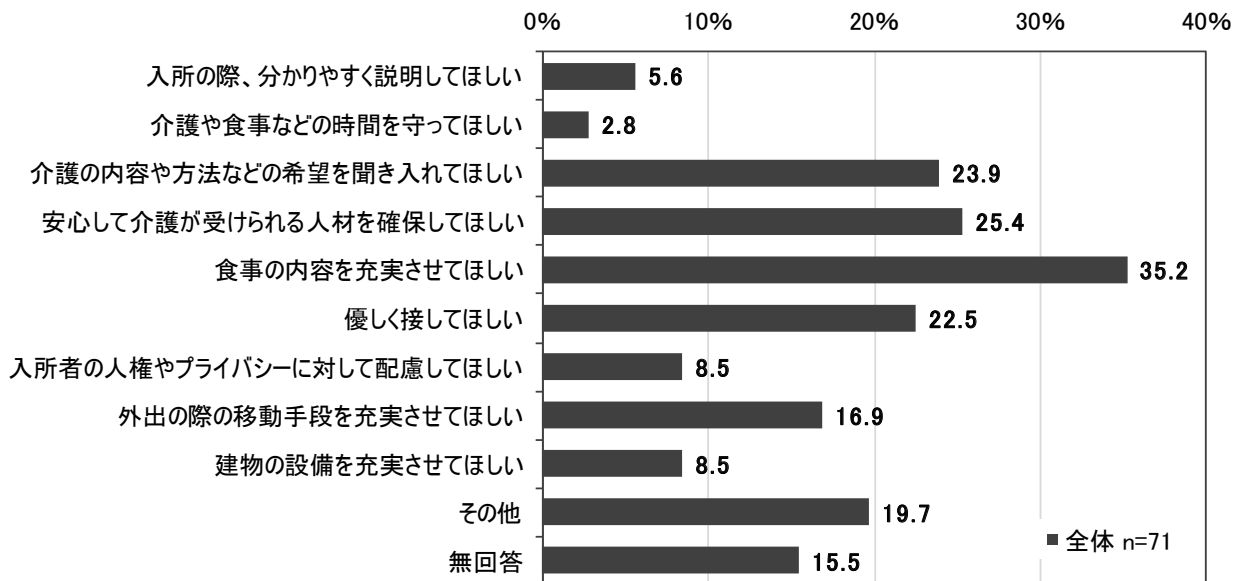
④人と人との関わり（人とのコミュニケーション）

人と人との関わりについては、「自宅での生活」が16.9%、「施設での生活」が80.3%で、「施設での生活」が63.4ポイント上回っています。



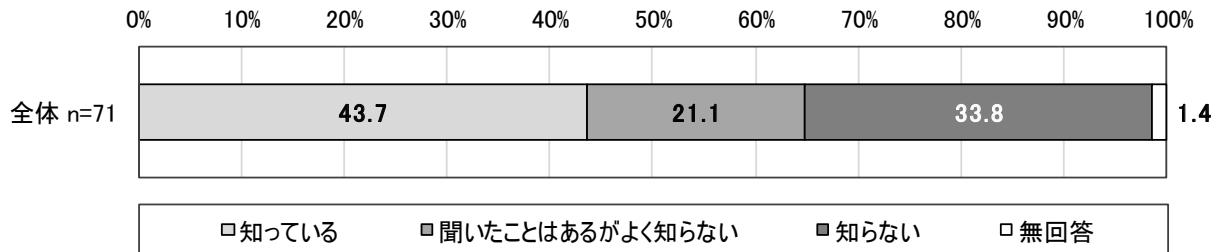
問7. 施設のサービスに対して、望むことは何ですか。（回答は3つまで）

施設のサービスに対して、望むことについては、「食事の内容を充実させてほしい」が35.2%で最も高く、次いで「安心して介護が受けられる人材を確保してほしい」が25.4%、「介護の内容や方法などの希望を聞き入れてほしい」が23.9%となっています。



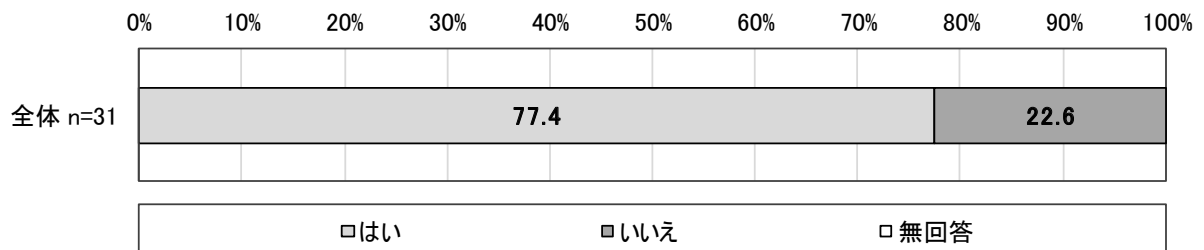
問8. 介護相談員を知っていますか。(回答は1つ)

介護相談員の認知度については、「知っている」が43.7%で最も高く、次いで「知らない」が33.8%、「聞いたことはあるがよく知らない」が21.1%となっています。



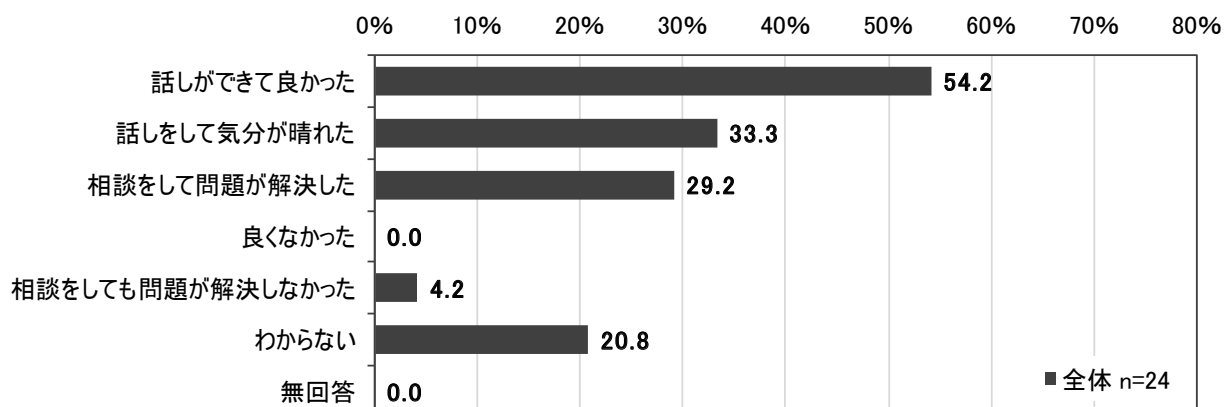
**問8-1. 【問8で「知っている」と回答した方におたずねします。】
介護相談員と話をしたり、心配事等を相談したことがありますか。(回答は1つ)**

介護相談員と話をしたり、相談をしたことがあるかについては、「はい」が77.4%、「いいえ」が22.6%で、「はい」が54.8ポイント上回っています。



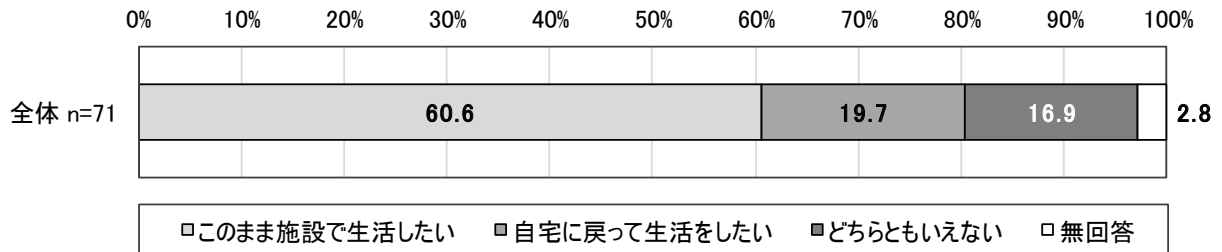
**問8-2. 【問8-1で「はい」と回答した方におたずねします。】
介護相談員と話をしてどう思いましたか。(あてはまるものすべてに回答)**

介護相談員と話をしてどう思ったかについては、「話しができて良かった」が54.2%で最も高く、次いで「話しをして気分が晴れた」が33.3%、「相談をして問題が解決した」が29.2%となっています。



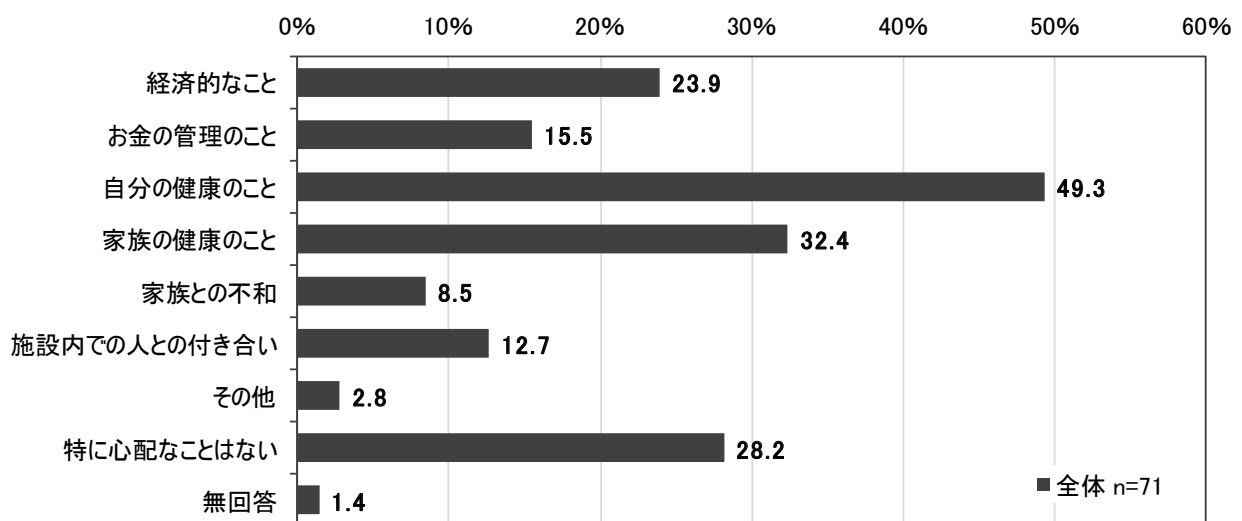
問9. 今後の生活の希望をお答えください。(回答は1つ)

今後の生活の希望については、「このまま施設で生活したい」が60.6%で最も高く、次いで「自宅に戻って生活をしたい」が19.7%、「どちらともいえない」が16.9%となっています。



問10. 今後の生活で心配なことはありますか。(回答は3つまで)

今後の生活で心配なことについては、「自分の健康のこと」が49.3%で最も高く、次いで「家族の健康のこと」が32.4%、「特に心配なことはない」が28.2%となっています。



第2章 施設入所高齢者 調査結果のまとめ

【1. 調査の対象となった方について】

回答者の構成において、年齢階級では、後期高齢者の割合が 91.6%と非常に高い状況であります。性別では、男性が 28.2%、女性が 67.6%と、女性からの回答が多い状況であります。

介護度では、要介護 1 が 9.9%、要介護 2 が 12.7%、要介護 3 が 29.6%、要介護 4 が 29.6%、要介護 5 が 14.1%と、要介護 3 と要介護 4 からの回答で約 6 割を占めています。

入所している施設では、特別養護老人ホームが 74.6%、老人保健施設が 25.4%と、特別養護老人ホームが大きく上回っています。また、申込みから入所までの期間では、3 か月未満が約 3 割を占め、1 年未満では約 7 割の状況となっています。

【2. 介護保険施設での生活について】

介護保険施設に入所した理由では、介護者がいない等の理由で、在宅で介護を受けられないからと家族介護の負担が少なくてすむからが上位に挙げられており、家族の状況により入所に至るケースが多い傾向にあると考えられます。

入所している施設への満足度では、満足しているとほぼ満足しているの合計値が約 8 割を占め、多くの方が現在の施設に満足している状況であり、不満であるとの回答はなく、やや不満であるが 2.8% の状況であります。

自宅での生活と施設での生活における生活の質については、日常生活における動作、人と人との関わりでは、施設での生活が約 8 割を占め、自宅での生活より施設での生活のほうが、生活の質が高いと感じている方が多い状況がみられます。また、楽しみや生きがいでは、自宅での生活と施設での生活はともに約 5 割となっています。家族・親族との関わりでは、自宅での生活が約 6 割、施設での生活が約 4 割と、自宅での生活が上回る結果となっています。

今後の生活の希望では、このまま施設で生活したいが 60.6%、自宅に戻って生活をしたいが 19.7%と、施設での生活を希望する割合が高く、先ほどの生活の質の結果からも、家族・親族との関わりを除き、施設での生活のほうが生活の質という視点では高いことが、今後の生活の希望にも影響していると考えられます。

今後の生活で心配なことでは、自分の健康のこと、家族の健康のことが上位に挙げられており、健康に対する心配事を抱えている方が多い状況となっています。